

平成24年度航空機騒音に対するお問い合わせ件数・要請行動等

4月	お問い合わせ件数	12件			
	基地の動向など 日付/動向	-	-		
	要請行動 要請日/要請先/内容/要請者	H24.4.24	防衛大臣 文書要請: 4月23日に防衛省からNLP(夜間離着陸訓練)の通告があった。 その通告によれば、5月2日から5月13日まで硫黄島でNLPを実施することであるが、硫黄島の天候によっては、厚木基地においてNLPを実施する可能性があることから、すべての訓練を硫黄島で実施するよう要請。	県及び厚木基地周辺 9市	
5月	お問い合わせ件数	294件			
	基地の動向など 日付/動向	H24.5.8 ~17	米空母ジョージ・ワシントン艦載機の着陸訓練		
		H24.5.12	米空母ジョージ・ワシントンが横須賀港を出港		
		H24.5.16	米空母ジョージ・ワシントンが横須賀港に入港		
		H24.5.22 ~24	厚木基地での艦載機の着陸訓練期間 ※参考 訓練期間における藤沢市への問い合わせ件数 221件		
		H24.5.26	米空母ジョージ・ワシントンが横須賀港を出港		
	要請行動 要請日/要請先/内容/要請者	H24.5.22	駐日米国大使 在日米軍司令官 在日米海軍司令官 厚木航空施設司令官 外務大臣 防衛大臣 文書要請: 本日、防衛省より、米空母ジョージ・ワシントン艦載機の着陸訓練が厚木基地において、平成24年5月22日(火)から24日(木)の3日間、9:00~20:00に実施されるとの連絡があった。 県及び厚木基地周辺9市では、平成24年4月27日(金)に防衛省から着陸訓練の通告を受けた際、厚木基地での着陸訓練を実施することのないよう、連名で強く要請した。 それに関わらず、人口密集地域にある厚木基地で、急遽訓練を実施すると連絡があったことは極めて遺憾であり、日ごろから騒音被害に苦しめられている多くの住民にさらに耐え難い苦痛を与えることは、断じて容認できない。 責務においては、運用上の都合により着陸訓練が必要であれば、硫黄島で実施することを強く求める。	県及び厚木基地周辺 9市	
		H24.5.25	防衛省 外務省 口頭要請: ・県や基地周辺市の中止要請にもかかわらず、人口密集地域にある厚木基地で訓練が実施されたことは、極めて遺憾であり、断じて容認できない。 ・今後、厚木基地での着陸訓練を二度と実施することがないよう、強く要請する。 ・そのために、恒常的訓練施設の確保、それまでの間、硫黄島で訓練を完全実施するための体制整備及び空母艦載機の確実な移駐をお願いしたい。	県及び厚木基地周辺 9市	
	6月	お問い合わせ件数	1件		
		基地の動向など 日付/動向	-	-	
要請行動 要請日/要請先/内容/要請者		-	-		
7月	お問い合わせ件数	5件			
	基地の動向など 日付/動向	H24.7.26	米空母ジョージ・ワシントンが横須賀港に入港		
要請行動 要請日/要請先/内容/要請者	H24.7.26	在日米海軍司令官 防衛大臣 文書要請: 平成24年7月25日(水)午後11時15分ごろ、横須賀市内の路上において、横須賀海軍病院所属の米軍人が、飲酒の上、女性の背後から抱きつき、口をふさぐ暴行を加える事件が発生した。 また、7月17日(火)には、横須賀市内において、横須賀基地所属の米軍人が飲酒の上、タクシーのボンネットを破損させる器物損壊事件が発生している。 当協議会では、これまでも、米軍人等の事件・事故の防止を図るため、適切な措置を講じるよう機会あるごとに要請してまいりました。しかし、再三の要請にもかかわらず、このような飲酒に起因する事件が連続して発生したことは誠に遺憾である。 責務におかれては、米軍人等への教育訓練の徹底、厳正なる綱紀粛正及び、事件の再発防止に努めることを(米側に申し入れるよう)強く要請する。 ※( )内は、日本側への要請に挿入	神奈川県関係市 市連絡協議会		
8月	お問い合わせ件数	64件			
	基地の動向など 日付/動向	H24.8.6	米空母ジョージ・ワシントンが横須賀港を出港		
		H24.8.7	米空母ジョージ・ワシントンが横須賀港に入港		
		H24.8.20	米空母ジョージ・ワシントンが横須賀港を出港		
	要請行動 要請日/要請先/内容/要請者	H24.8.9	外務省、防衛省 内閣官房 内閣府、総務省 財務省、環境省 文部科学省 経済産業省 厚生労働省 文書要請: 平成25年度基地問題に関する要望書を提出 重点要望項目 I. 米軍基地の整理・縮小・早期返還。 II. 厚木基地における航空機騒音の解消。 III. 米国原子力艦の事故による原子力災害対策の強化充実。 IV. 日米地位協定の見直しを行うとともに、その運用について、適切な改善を図ること。 V. 住宅防音工事等、騒音対策の充実。 VI. 国による財政的措置及び各種支援策の充実。	神奈川県関係市 市連絡協議会	
		H24.8.16	在日米海軍司令官 厚木航空施設司令官 外務大臣 防衛大臣 緊急要請: 米軍機からの部品落下事故に係る事故調査報告書の早期提出について 平成24年8月15日(水)に開催された日米合同委員会において、2月8日(水)に発生したEA-6Bプラウラーによる部品落下事故に係る事故調査報告書の提出を3カ月延期したいとの申し入れがあった、との連絡を受けた。 【当協議会では、これまでも事故発生直後の2月9日(木)に、また同機種が飛行を再開した3月30日(金)に、事故原因や再発防止策の早期公表を求めてきたところである。】 【当協議会では、これまでも事故発生直後の2月9日(木)に、また同機種が飛行を再開した3月30日(金)に、さらには防衛省を通じて米側が事故調査報告書の提出を6カ月以内に行うとの情報提供があった4月6日(金)や8月9日(木)の当協議会要請に際しても、事故原因や再発防止策の早期公表を求めてきたところである。】 このような再三の要請にもかかわらず、理由も明らかにしないまま、事故調査報告書の提出が延期されたことは誠に遺憾である。 航空機事故に対する県民の不安や米軍に対する不信感を払拭するため、事故調査報告書提出の延期の理由を明らかにするとともに、早期の提出を(米側に求めるよう)強く要請。 ※( )内は、米側への要請に挿入 ( )内は、日本側への要請に挿入	神奈川県関係市 市連絡協議会	

平成24年度航空機騒音に対するお問い合わせ件数・要請行動等

9月	お問い合わせ件数	9件			
	基地の動向など 日付/動向	-	-	-	
9月	要請行動 要請日/要請先/内容/要請者	H24.9.14	在日米海軍司令官 厚木航空施設司令官 外務大臣 防衛大臣	<p>文書要請： 厚木海軍飛行場における航空機の機種変更等について(要請)</p> <p>9月14日、外務省より厚木海軍飛行場における航空機の機種変更等についての通知があった。 厚木基地周辺住民は、航空機騒音や航空機事故の被害に、日ごろから耐え難い苦痛を強いられており、このたびの機種変更等が、新たな被害や不安をもたらすことを懸念している。 貴職におかれては、人口密集地域に所在する厚木基地の現状を新たに配備される部隊に対しても十分周知し、騒音被害の軽減に積極的に取り組むとともに、航空機の安全確保について万全の措置を講じることを(米側に申し入れるよう)要請。 ※( )内は外務・防衛省あての要請に挿入</p>	県及び厚木基地周辺 9市
	要請行動 要請日/要請先/内容/要請者	H24.10.18 H24.10.19	<p>内閣総理大臣 防衛大臣 外務大臣 財務大臣 駐日米国大使</p> <p>在日米軍司令官 在日米海軍司令官 第7艦隊司令官 厚木航空施設司令官 第5空母航空団司令官</p>	<p>文書要請： 厚木基地における米空母艦載機の夜間連続離着陸訓練(NLP)による航空機騒音の解消等について次のことなどを要請</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 空母艦載機の移駐の早期実現のため、施設整備や訓練区域の調整などを着実にを行うとともに、移駐にかかる諸問題の解決に向けた協議等に全力を尽くすこと。</li> <li>2. 恒常的訓練施設を確保すること。</li> <li>3. 移駐実現までの間も、NLPなどにおける硫黄島の更なる活用や激しい訓練の発生が予想される飛行に関する事前情報提供により、騒音問題の解決に積極的に取り組むこと。</li> </ol>	厚木基地騒音対策協議 会
10月	お問い合わせ件数	3件			
	基地の動向など 日付/動向	-	-	-	
10月	要請行動 要請日/要請先/内容/要請者	H24.11.20	米空母ジョージ・ワシントンが横須賀港に入港		
	要請行動 要請日/要請先/内容/要請者	H24.11.6 H24.11.26	<p>防衛省</p> <p>在日米海軍司令官 外務大臣 防衛大臣</p>	<p>申し入れ： オスプレイの厚木基地使用に関する申し入れ</p> <p>○ オスプレイの配備や飛行訓練については、関係自治体や住民が不安を抱えていることから、国が責任を持って関係自治体にしっかりと説明することや、飛行訓練に対する事前の情報提供を繰り返し求めてきたところである。</p> <p>○ こうした中で、厚木基地の使用についての報道があった。関係自治体への情報提供がないこと、報道が先行する事態が生じたことは誠に遺憾であり、政府の姿勢には、憤りすら感じる。</p> <p>○ 関係自治体や住民が、オスプレイの厚木基地使用について不安を抱えていることを真摯に受け止め、訓練計画等について、迅速かつ正確に関係自治体に情報提供するとともに、地元が納得できる対応を行うよう求める。</p> <p>文書要請： 米軍人による公然わいせつ事件について</p> <p>平成24年11月23日(金)午前3時23分、横浜市神奈川区にある漫画喫茶で、空母ジョージ・ワシントンの乗組員が飲酒のうえ全裸になるなどし、公然わいせつの疑いで現行犯逮捕される事件が発生した。</p> <p>10月16日(火)に沖縄県で発生した米軍人による女性暴行事件を受け、同月19日(金)から在日米軍が夜間の外出規制を実施している中、このような事件が発生したことは誠に遺憾である。 沖縄県においても、外出規制措置を無視した事件が繰り返し発生しているところであり、早期に新たな再発防止策を講じる必要がある。</p> <p>貴職においては、米軍人等への教育訓練の徹底、厳正なる綱紀粛正はもとより、早期に効果的な再発防止策を講じることを(米側に申し入れるよう)強く要請。 ※( )内は、日本側への要請に挿入します。</p>	<p>県及び基地関係11市</p> <p>神奈川県関係県 市連絡協議会</p>
11月	お問い合わせ件数	9件			
	基地の動向など 日付/動向	H24.11.20	米空母ジョージ・ワシントンが横須賀港に入港		
11月	要請行動 要請日/要請先/内容/要請者	H24.12.6	<p>外務大臣 防衛大臣</p>	<p>文書要請・口頭要請： オスプレイの飛行訓練等に伴う厚木基地使用について</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 オスプレイの安全性については、自治体や住民に対し、丁寧かつ具体的な説明を行うこと。</li> <li>2 オスプレイの厚木基地使用について、多くの住民が不安を抱えていることを真摯に受け止め、仮に厚木基地が使用されるのであれば、飛行計画や具体的な訓練方法、周辺住民への影響等について、事前に迅速かつ正確に情報提供すること。</li> <li>3 これまで、自治体や住民が負ってきた基地負担の実情を十分認識し、飛行訓練等に関しては、これ以上の負担が生じないよう、地元が納得できる対応を行うこと。</li> <li>4 沖縄県から各地への訓練移転の検討に際しては、自治体や住民のこれまでの基地負担について十分考慮すること。</li> </ol> <p>○空母艦載機の移駐に係る情報を提供すること及び厚木基地所属の米兵が書類送検されたことについて</p> <p>空母艦載機の移駐に係る情報を提供すること及び厚木基地所属の米兵が強盗致傷容疑で書類送検された事案に関連し、教育訓練の徹底、厳正なる綱紀粛正、効果的で実効性ある再発防止策を講じるよう米側に強く求めることを要請。</p>	県、県市長会、県町村 会及び基地関係11市
	12月	お問い合わせ件数	18件		
基地の動向など 日付/動向		-	-	-	
12月	要請行動 要請日/要請先/内容/要請者	H25.1.24	<p>左藤防衛大臣政務官より、厚木基地騒音対策協議会に対し、空母艦載機の移駐の遅延等について説明がありました。</p> <p>2006年(平成18年)のロードマップにおいて、厚木飛行場から岩国飛行場への空母艦載機の移駐は、2014年(平成26年)までに完了するとされているが、日米間で施設整備の全体工程を見直した結果、現時点において、空母艦載機の岩国飛行場への移駐が可能となる時期については、2017年(平成29年)頃になる見込みである。 厚木飛行場は、人口が過密した市街地に所在し、同飛行場周辺住民の方々には、航空機騒音を始めとする様々な負担をおかけしていることは、十分に承知しており、防衛省としては、引き続き、空母艦載機の移駐について、可能な限り早期に、かつ、着実に進めるための努力を行っていく。</p>		
	要請行動 要請日/要請先/内容/要請者	-	-	-	
平成 25年 1月	お問い合わせ件数	48件			
	防衛大臣政務官からの説明 日付/説明概要	H25.1.24	<p>左藤防衛大臣政務官より、厚木基地騒音対策協議会に対し、空母艦載機の移駐の遅延等について説明がありました。</p> <p>2006年(平成18年)のロードマップにおいて、厚木飛行場から岩国飛行場への空母艦載機の移駐は、2014年(平成26年)までに完了するとされているが、日米間で施設整備の全体工程を見直した結果、現時点において、空母艦載機の岩国飛行場への移駐が可能となる時期については、2017年(平成29年)頃になる見込みである。 厚木飛行場は、人口が過密した市街地に所在し、同飛行場周辺住民の方々には、航空機騒音を始めとする様々な負担をおかけしていることは、十分に承知しており、防衛省としては、引き続き、空母艦載機の移駐について、可能な限り早期に、かつ、着実に進めるための努力を行っていく。</p>		
平成 25年 1月	要請行動 要請日/要請先/内容/要請者	-	-	-	

平成24年度航空機騒音に対するお問い合わせ件数・要請行動等

平成 24年 2月	お問い合わせ件数	16件		
	基地の動向など 日付/動向	-		-
	要請行動 要請日/要請先/内容/要請者	H25.2.5	防衛大臣 外務大臣	緊急要請: 空母艦載機の移駐について(緊急要請)  厚木基地周辺では、200万人を超える住民が、航空機騒音により、長年にわたり耐え難い苦痛を強いられており、神奈川県及び基地周辺市は、かねてより、このような航空機騒音問題の抜本的解決を求めてきた。 その結果、平成18年5月の在日米軍再編協議において、厚木基地周辺住民に多大な騒音被害を及ぼしている空母艦載機を2014(平成26)年までに移駐させることや恒常的訓練施設を2009(平成21)年7月又はその後のできるだけ早い時期に選定することを目標とすることが日米両国政府間で合意された。 しかしながら、本年1月24日に防衛省から、日米間で施設整備の全体工程を見直した結果、空母艦載機の移駐が可能となる時期は、2017(平成29)年頃になる見込みであるとの説明があった。 在日米軍再編協議に基づく空母艦載機の移駐は、これまで航空機騒音に苦しめられてきた厚木基地周辺住民の悲願であり、移駐時期の延期は極めて遺憾である。 平成18年5月の在日米軍再編協議で合意された2014(平成26)年までにはまだ2年、見直し後の2017(平成29)年までには5年もあり、移駐時期の3年延期は、到底納得できるものではない。 政府におかれては、厚木基地周辺の実情を改めてしっかりと認識し、引き続き、2014(平成26)年までに移駐することを強く求める。 あわせて、これまで当協議会が要請してきた、移駐の具体的なスケジュールや進捗状況、恒常的訓練施設の整備の見直し、移駐までの間の騒音軽減、移駐後の厚木基地周辺における騒音状況等について、国や米側が自治体に情報提供等を行うための枠組みを早期に構築することを強く求める。 ※日本側要請文
	H25.2.6	在日米海軍司令官 第7艦隊司令官	平成18年5月の在日米軍再編協議で合意された2014(平成26)年までにはまだ2年、見直し後の2017(平成29)年までには5年もあり、移駐時期の3年延期は、到底納得できるものではない。 政府におかれては、厚木基地周辺の実情を改めてしっかりと認識し、引き続き、2014(平成26)年までに移駐することを強く求める。 あわせて、これまで当協議会が要請してきた、移駐の具体的なスケジュールや進捗状況、恒常的訓練施設の整備の見直し、移駐までの間の騒音軽減、移駐後の厚木基地周辺における騒音状況等について、国や米側が自治体に情報提供等を行うための枠組みを早期に構築することを強く求める。 ※日本側要請文	
平成 24年 3月	お問い合わせ件数	23件		
	基地の動向など 日付/動向	-		-
	要請行動 要請日/要請先/内容/要請者	H25.3.8	在日米陸軍司令官 在日米陸軍 基地管理本部司令官 外務大臣 防衛大臣	文書要請: 平成25年3月7日(木)未明、座間市内において、米陸軍の軍属家族が、民家の物置に放火し、物置及び住宅等を全焼させたとの疑いで逮捕されたとの連絡を国から受けた。 当協議会では、これまでも、米軍人等による事件・事故の再発防止等を要請してきたが、それにもかかわらず、今回、このような事件が発生したことは極めて遺憾である。 責務におかれては、米軍人、軍属だけでなく、その家族についても教育プログラムやカウンセリングを実施するとともに、地域の一員として暮らすための支援体制を充実するなど、犯罪防止に向けた、より一層の取組みを進めることを(米側に申し入れるよう)強く要請。  ※( )内は、日本側への要請に挿入。

年間お問い合わせ件数 合計502件